

令和5年度支部事業計画及び 保険者機能強化予算について



目次

- ・新潟支部 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画) ……3
- ・新潟支部の傾向 ……6
- ・令和3年度 支部KPI達成状況 ……7
- ・令和5年度 戦略的保険者機能に関する施策 ……8

【資料】

新潟支部 医療費等データ分析加入者疾病別医療費内訳(令和2年度)

- ・令和2年度 加入者 疾病別医療費(入院) ……13
- ・令和2年度 加入者 疾病別医療費(入院外) ……14

令和5年度支部事業計画及び保険者機能強化予算について

支部保険者機能強化予算の検討については、翌年度の支部の保険者機能の発揮に直接関わることであり極めて重要です。また、コラボヘルスを始めとする支部の保険者機能を発揮するためには、事業主や加入者の行動変容をどう促していくかという点も重要と考えており、事業主や被保険者を代表する評議員の皆様のご意見は、極めて参考になるものと考えております。

このため、事業主や加入者の意見を反映させた事業とするため、評議員の皆様のご意見やアイデアを伺い、費用対効果も踏まえながら、検討を進めたいと存じます。

新潟支部 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)

データヘルス計画とは？

<目的>

日本国民の健康寿命の延伸・医療費の適正化

<内容>

日本再興戦略を受けて加入者の健康保持増進の取り組みを推進するよう法整備されたもので、各医療保険者(協会けんぽや健康保険組合)が保有している加入者の健診結果データ・レセプトデータ(医療機関を受診した記録)を分析し、健康課題を把握したうえで、効果的かつ効率的な健康づくりの計画を立て、皆さまと共に実施するというもの。

新潟支部の健康課題

- 死因別年齢調整死亡率を占める「**脳血管疾患**」、「**脳梗塞**」の割合は全国の中で男女とも**ワースト10位以内**と高い。
- 脳血管疾患、脳梗塞と関連のある生活習慣病として、1日当たりの**平均歩数**や、**運動習慣のある人が少なく**、**食塩摂取量が多い**。また、**男性の喫煙率は全国平均より高い**。
- 1人当たり医療費は全国平均以下だが、疾病別で見ると脳血管疾患(入院外)にかかる1人当たり医療費が全国平均を上回っている。

新潟支部 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)

新潟支部の第2期データヘルス計画(平成30年度～令和5年度)

1. 上位目標

(重大な疾患の発症を防ぐー10年以上経過後に達する目標ー)

◆「脳血管疾患の発症を防ぐ」

2. 中位目標

(検査値等が改善するー令和6年度に達成する)

- ◆ 被保険者(40～74歳)の血圧リスク保有者(服薬中を除く)を平成27年度より2,000人減少させる。

3. 下位目標

(中位目標達成に近づくための目標)

- ◆ 特定健診(被保険者)受診率を80%にする
- ◆ 未治療者(被保険者)の医療機関受診率を20%にする
- ◆ 特定保健指導対象者の減少率を40%にする
- ◆ 健康宣言事業所数を3,000事業所にする

新潟支部の傾向

●1人あたり医療費について

新潟支部の年齢調整後の1人あたり医療費は、2020年ベースで全国平均を下回り、165,469円で全国1位となっています。

新潟支部の1人あたり入院医療費、1人あたり入院外医療費は、1人あたり歯科医療費とも全国平均を下回っている。

●医療費からみた疾病構造

新潟支部での疾病別にみると、入院では「新生物」、「循環器系の疾患」の割合が高く、入院外では、「新生物」、「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」の割合が高くなっている。

また、入院、入院外で「精神及び行動の障害」が全国平均より高い水準である。

※「循環器系の疾患」: 高血圧性疾患、虚血性心疾患、くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞、脳動脈硬化(症)、その他の脳血管疾患

※「内分泌、栄養及び代謝疾患」: 糖尿病、脂質異常症

令和3年度 支部KPI達成状況

項番	項目	K P I	実績		達成状況	全国順位	
			対象者数	実績数			
1	生活習慣病予防健診実施率	69.9%	70.0%	341,234	239,013	◎	3
2	事業者健診データ取得率	12.2%	9.0%	341,234	30,613	×	25
3	被扶養者の特定健診実施率	38.3%	32.5%	82,710	26,864	×	6
4	被保険者の特定保健指導の実施率	25.3%	23.1%	45,346	10,460	×	17
5	被扶養者の特定保健指導の実施率	10.3%	6.9%	2,365	163	×	37
6	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合	11.8%	11.5%	9,063	1,045	○	13
7	健康宣言事業所数	500	1114	-	-	◎	-
8	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	54.0%	55.3%	-	-	◎	21
9	ジェネリック医薬品使用割合	82.1%	81.7%	-	-	×	17
10	効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	実施	実施	-	-	◎	-

令和5年度 戦略的保険者機能に関する施策

新潟支部の課題①

○被保険者の特定保健指導の実施率の向上

今後の施策

○被保険者に対する集団健診の実施

- ・生活習慣病予防健診実施機関の少ない地域や未受診者の多い地域における受診率が低い事業所及びそこに勤務する被保険者を対象に、当支部主催の特定保健指導を集団方式により実施し、実施率の向上を図る。
- ・健診実施当日の特定保健指導を実施数の増加を図る。
- ・新潟支部における被保険者数の多い10業態のうち特定保健指導実施率の低い業態(運輸業を想定)における特定保健指導率向上のため、業界団体と連携した広報活動を行い、連名での文書発送など、受診勧奨や健康づくりについて協働で取り組む。

令和5年度 戦略的保険者機能に関する施策

新潟支部の課題②

○被扶養者の特定健康診査実施率の向上

今後の施策

○被扶養者に対する集団健診の実施

- ・被扶養者に対し当支部主催の特定健康診査・特定保健指導を集団方式の実施。
- ・自治体主催の集団健診日程等の案内を行い実施率の向上を図る。なお、協定市では連携事業によるがん検診も合わせて実施する。
- ・自治体における特定健康診査実施率が高い自治体の好事例を参考として、周知広報を実施する。

令和5年度 戦略的保険者機能に関する施策

新潟支部の課題③

○受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合の向上

今後の施策

<現状の取り組み>

- ・委託による未受診者への電話での医療機関受診勧奨と合わせて事業所への受診勧奨協力依頼
- ・南魚沼地域との連携による専門医への受診勧奨
- ・協定市(上越市、魚沼市、見附市)との連携による人工透析予防サポートの実施
- ・健診機関による健診結果通知時等での医療機関受診勧奨の強化

令和5年度 戦略的保険者機能に関する施策

新潟支部の課題④

○にいがた健康経営宣言事業所を3,000事業所にする(データヘルス計画、下位目標)

今後の施策

○特定保健指導実施機関(委託先)が事業所での特定保健指導を行う際に事業所の担当者に「にいがた健康経営宣言」の説明をし、エントリーの獲得に結び付ける。

「にいがた健康経営宣言」での必須項目に「健康診断100%」「特定保健指導35%」が入っていることから特定保健指導をすでに受け入れている事業所はエントリーに結びつけやすいと思われるので、特定保健指導の際に話しをすることで効果的な勧奨とする。

【資料】新潟支部 医療費等データ分析加入者疾病別医療費内訳
＜ 令和2年度 ＞

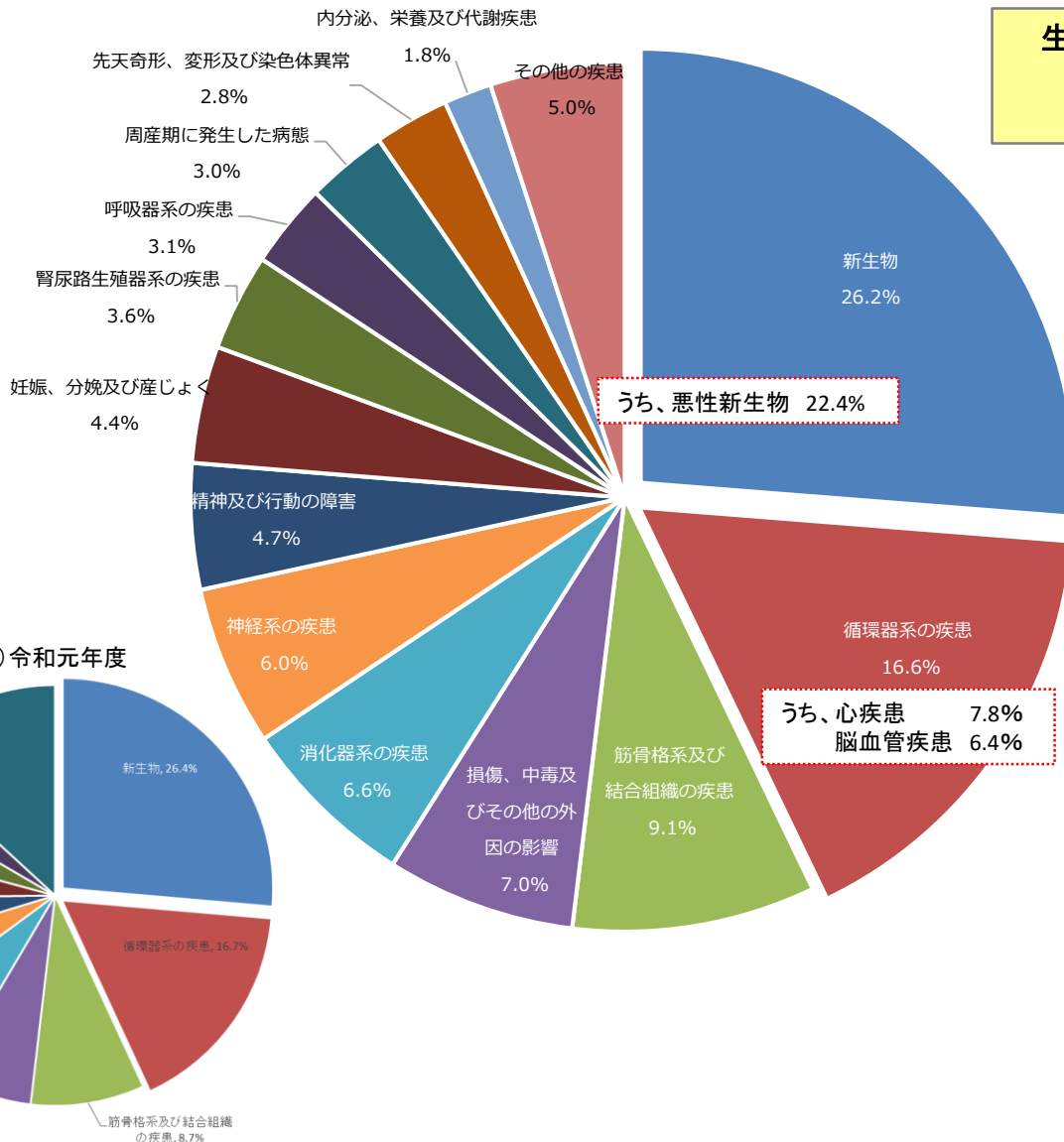
令和2年度 加入者 疾病別医療費(入院)

※傷病名が不明なレセプトは除く

データ:医療費分析用データ
 年次:令和2年度
 ※令和元年度は医療費基本情報、加入者基本情報データ使用

新潟支部の内訳

生活習慣病が占める割合:
32.7%
(全国32.5%)



新潟支部と全国の構成比 上位10疾病

順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	新生物	26.2%	24.4%
2	循環器系の疾患	16.6%	18.9%
3	筋骨格系及び結合組織の疾患	9.1%	8.2%
4	損傷、中毒及びその他の外因の影響	7.0%	7.3%
5	消化器系の疾患	6.6%	7.4%
6	神経系の疾患	6.0%	4.7%
7	精神及び行動の障害	4.7%	3.8%
8	妊娠、分娩及び産じょく	4.4%	4.1%
9	腎尿路生殖系系の疾患	3.6%	3.8%
10	呼吸器系の疾患	3.1%	3.4%

は全国の構成比より高い項目

令和2年度 加入者 疾病別医療費(入院外)

※傷病名が不明なレセプトは除く

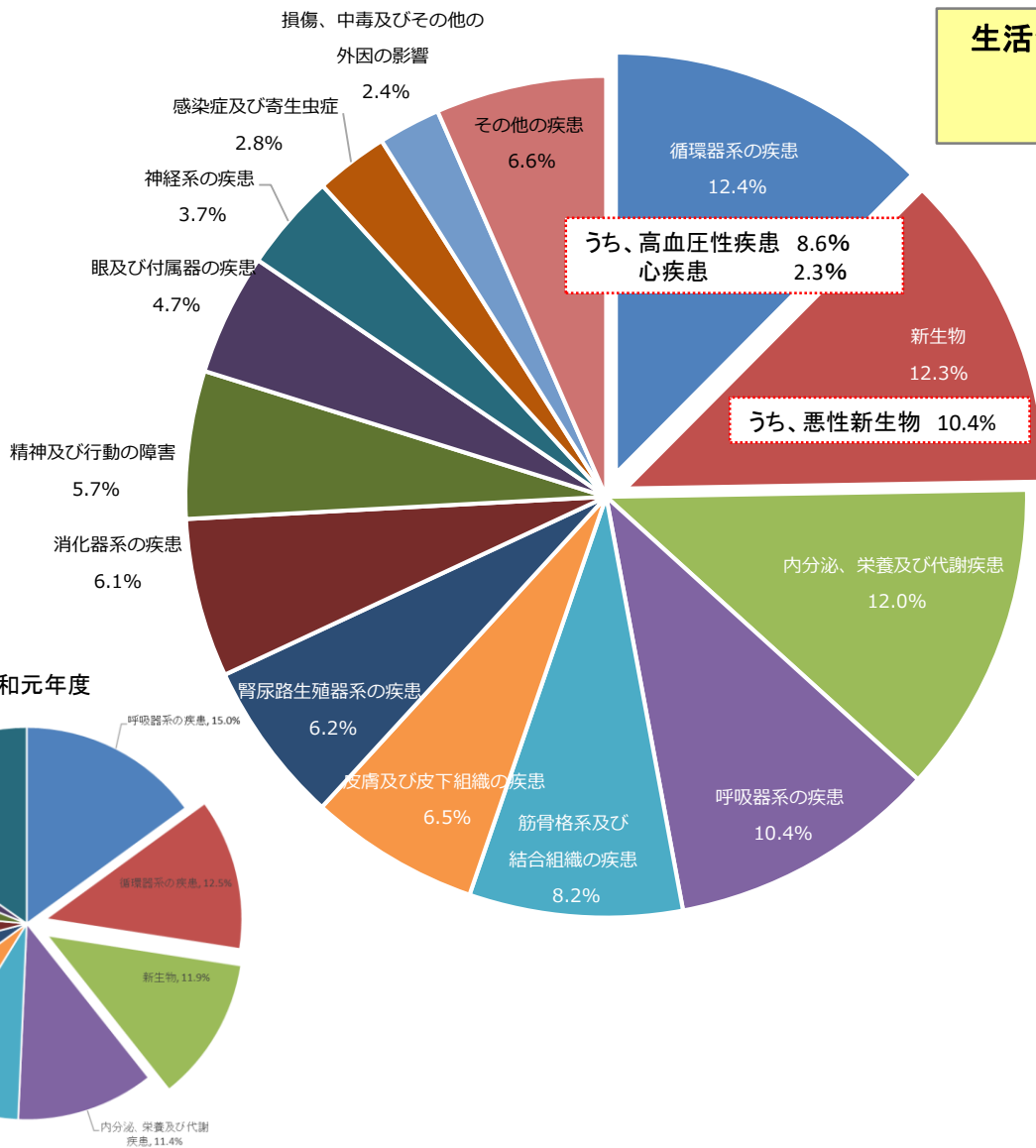
新潟支部の内訳

データ: 医療費分析用データ

年次: 令和2年度

※令和元年度は医療費基本情報、加入者基本情報データ使用

生活習慣病が占める割合:
30.2%
(全国29.0%)



新潟支部と全国の構成比 上位10疾病

順位	傷病名	構成比	全国の構成比
1	循環器系の疾患	12.4%	12.4%
2	新生物	12.3%	11.1%
3	内分、栄養及び代謝疾患	12.0%	12.2%
4	呼吸器系の疾患	10.4%	10.2%
5	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.2%	8.4%
6	皮膚及び皮下組織の疾患	6.5%	6.4%
7	腎尿路生殖器系の疾患	6.2%	7.2%
8	消化器系の疾患	6.1%	6.5%
9	精神及び行動の障害	5.7%	5.2%
10	眼及び付属器の疾患	4.7%	4.7%

は全国の構成比より高い項目